



●市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



●11月1日 燕市体育センター  
五輪メダリストによる特別レッスン

陸上の飯塚翔太選手を招いて「ピクトリークリニック・フェニックス 600」を開催。コロナ禍を前向きに捉えてきた経験談や、体のバランスの整え方を教わりました。



●11月1日 燕市役所  
吉田高校・分水高校の魅力を紹介しました

「吉田高校・分水高校合同学校説明会」が開催され、進学を考えている中学生や保護者 56 人が参加。在校生自ら特色のある学校生活や部活動を紹介しました。



●11月12日・13日 燕市文化会館  
思いやりを大切にハートフル演劇

市内中学3年生が鑑賞。普段見ることのない朗読劇、心温まるストーリーや演出の数々に引き込まれ、「今」を大事に、周りへの感謝や家族の大切さを学びました。



●11月9日～11日 つばめホール  
介護・福祉学びの収穫祭を開催

介護・福祉に関する掲示やイベントを開催する3日間。恒例のオレンジングカフェでは香りと脳の老化予防の観点からアロマを体験。癒しの場となりました。



●10月16日 燕図書館  
「つばめこうくう」の世界へようこそ!

「つばめこうくう」著者もとやすけいじさんの絵本原画展。開催初日は燕こども園の皆さんが遊びに来てくれました。言葉遊びがいっぱいのカラフルな原画に興味津々です。



●10月24日 明治神宮野球場  
燕の魅力発信!

「燕市 DAY」が今年も開催され、つば九郎米の新米予約受付や燕市 PR ブースの出展で魅力をアピール! 試合はスワローズが勝利し、大盛況の1日となりました。



●10月29日 燕市役所  
時間と心に余裕をもった運転を

高齢者向けの交通安全体験講座を実施。安全運転診断やVR機器を用いた自転車危険運転体験により、日常に潜む交通事故リスクを実感しました。



●11月9日・19日 吉田産業会館  
地域の宝 介護職員に感謝を!

高齢福祉の担い手として勤続10年を迎える介護職員の皆さんを讃え、キャリア表彰式を行いました。介護の現場に希望・感動・感謝の溢れる燕市に!

知っていれば得た気分になれる。そんな話題を集めたコーナーです。

Cooking

野菜いただきます!



燕市食生活改善推進委員 保健センター ☎ 0256-93-5461

大根とツナのサラダ

- 大根 …300g
- ツナ … 1缶



1. 大根は薄い輪切りにしてから千切りにし、軽く塩もみする
2. しばらくおいてしぼり、ツナ缶を和える

いただきます!



旬の野菜は値段が手ごろな上に豊富な栄養素を含みます。生の野菜が高い時は、市販の冷凍野菜も収穫後すぐに冷凍しているため、栄養豊富です。おすすめです。

みどり みきひろ  
みどり みきひろ

毎月19日は食育の日。つばめ食育だよりを配信しています。最新号はこちら! ▶▶▶▶



ごみの量(令和2年10月)

不燃・粗大・資源ごみの量が前年に比べ増加しています。引き続きごみの削減・分別にご協力をお願いします。

ごみの種類	令和2年10月		令和元年10月		比較増減
	収集量	1人1日	収集量	1人1日	
可燃	1,301 t	533 g	1,322 t	538 g	- 5 g ↓
不燃	76 t	31 g	75 t	30 g	1 g ↑
粗大	63 t	26 g	56 t	23 g	3 g ↑
資源	208 t	85 g	205 t	84 g	1 g ↑
合計	1,648 t	675 g	1,658 t	675 g	0 g →

生活環境課 環境政策係 ☎ 0256-77-8167

Culture

●今月一品

五合庵 いますかごとし 落椿 寂聴

分水良寛史料館 ☎ 0256-97-2428 (月曜日休館)  
■入館料 大人 300円、高校生・学生 200円、小・中学生 100円



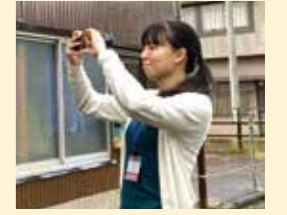
瀬戸内寂聴のこの句は、「落椿の散る五合庵に今あたかも良寛さまがいらつしやるようである」という意味。寂聴は昭和62年5月天台寺での晋山式(新任の住職として初めてその寺に入

ること)を済ませた後のあわただしいなか、5月10日新潟良寛会の総会で「良寛の魅力」という記念講演を行った。寂聴は講演後予定を変えて、五合庵、本覚院を訪れた。「五合庵」の句はその時に詠まれたもの。寂聴は昭和48年に出家して以来、自分にとって出家とは何か。出家して後になお書くことへの執着を断ち切れないのは何か。その意味を16年間考え続け、その答えを出すべく平成2年から「手毬」「花に問え」「百道」の仏道探究三部作を書き始

める。「手毬」は良寛と貞心尼を、「花に問え」(谷崎賞)は捨て聖一遍を、「百道」(芸術選奨文部大臣賞)は旅の歌人・西行の生涯をそれぞれ異なる手法で描いている。「手毬」は師弟の契りを結んだ最晩年の良寛と若き貞心尼の魂の交流のさまを、一人称で問わず語り語るフィクションである。なお、寂聴の「たそがれをしゃが灯す径 五合庵」の句碑が良寛史料館の前庭にある(しゃがは光沢のある葉をもつ植物)。

地域で「協力隊」の奮闘日記 vol.33

こんにちは! 都市計画課 空き家等対策推進室の芦川です。協力隊として業務を開始して早いもので7カ月が経ちました。空き家バンクに登録する物件を実際に見せてもらう機会が増え、「この空き家ステキだな〜」と感じるなど、お気に入りのお家を見つける心の余裕もできました。以前担当した、事務所付きの戸建てがとても素敵で、私だったらこの部屋をトレーニングルームとして使いたい! と想像を膨らませながら、掲載資料を作成していました。住宅は人の出入りの有無で、老朽化のスピードが変わります。今空き家を所有されている人は、定期的な管理をお願いします。そして、空き家・空き地を活用したい! という活用希望者からのご連絡をお待ちしております。



燕市地域おこし協力隊 芦川 純子

空き家バンクについてはこちら▶

